

知らない音楽でも自分の解釈に基づいて演出するようになる」と説明されていることは、創作的なリズム活動の指導としてたいへん興味深いところである。また、六才児は、基礎的なリズムに基づいた、すなわち、走ることにスキップ、または、円で歩いて立って拍手するといような二つの部分しかもたない簡単なダンスを喜ぶが、複雑なダンス・ステップや、ダンスの型で、ナースリー・スクールや幼稚園の子どもを訓練することは決して好ましいこととでなく、完成よりもグループ経験における喜びが目的であることを力説している点は、見落してはならないところであろう。「模倣活動」のなかであげられているリストは、「ポート漕ぎ、人形あるき、花つみなど、ほとんど日本でもなされているものであるが、これは、どんな道具や設備も使わずに、体の動作でなされるものようである。これらの断片的な模倣活動を物語のような順序で集めたものを story play と呼び、五・六才児が特に喜ぶグループ活動としてあげているが、筋が簡単で、子どもたちの経験と関係があつて、大きい筋肉の活動のためになるものである必

要が、具体的に例をあげて説明されている。「組織的なゲームと妙技」では、五才以前ではグループゲームに殆ど興味がないが、子どもが略式のグループ・プレイに興味をもつようになり、無理のない時間のくぎりをもつたことをして遊べるようになった時、非常に簡単に、小グループの協同を必要とするようなゲームをすることができると説明され、例えば、五才児向では宝さがし、六才児向ではハンカチおとしのようなものがあげられている。チーム精神とチームとして遊ぶ能力は、幼稚園を去つてずつとのちに発達するもので、これらの初歩的なゲームの競争的な要素は一般に個人的なものに限られるのとべられていることも心にとめておくべきことであらう。最後に、すべての身体活動はナースリー・スクールと幼稚園の総合的なプログラムとの関係において考慮されるべき必要があると結んでいる。

(お茶の水女子大学付属幼稚園 守永英子)

訂正 2月号14頁下段17行目の「軍隊ごっこ」は楽隊ごっここの誤りにつき訂正します

幼児の教育 第五十九巻 第四号

四月号 ◎ 定価 五十円

昭和三十五年三月二十五日印刷

昭和三十五年四月 一日発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所フレーベル館にお願いいたします。